

## 第32回 有馬カップ争奪ミニバスケットボール大会 実施要項

### 1. ねらい

新チームの活動が軌道に乗り始めた今、勝利という目標に向かうことにより、技術の向上を目指しバスケットボールの楽しさをより感じ、心身ともに成長する一助とする。

### 2. 主催

横須賀バスケットボール協会

### 3. 主管

(一社)神奈川県バスケットボール協会 U12 部会横須賀支部/横須賀ミニバスケットボール連盟

### 4. 共催

(一社)神奈川県バスケットボール協会 U12 部会

### 5. 後援

株式会社モルテン、株式会社フォトシュート、株式会社朝日新聞社、中川スポーツ

### 6. 期日・会場

2026年7月4日(土)～8月30日(日)までの土、日、祝日

(予備期間9月5日(土)～9月13日(日)の土日祝日)

会場:横須賀市公共体育館、三浦市潮風アリーナ、横須賀市及び近隣地区小学校体育館

### 7. 大会ルール

JBA 発行の「2026 バスケットボール競技規則(ルールブック)」に準ずるものとします。

JBA 公式ホームページよりダウンロードが可能ですので、ご確認ください。

#### 1) 競技時間

・6分-(1分)-6分-(5分)-6分-(1分)-6分

\*但し、オープンエントリーチームの絡む試合については対戦チームと協議の上5分ゲームに変更ができる、(インターバルについては変更なし)

\*延長戦の場合は、1回3分の延長時限を必要な回数行い、各延長の前に2分間のインターバルをとります。(オープンエントリーチームの絡む試合は延長なしとする。)

#### 2) 出場

・登録競技者数が10人以上のチームは、10人未満で大会エントリーすることはできない。

・10人以上で大会エントリーしたチームが、大会当日に10人未満のプレーヤーしか試合に出場できなかった場合、試合は不成立とする。

・8人または9人で大会エントリーしたチームが、大会当日にエントリー数に満たない人数のプレーヤーしか試合に出場できなかった場合、試合は不成立とする。

#### 3) 選手交代

・第1クォーターから第3クォーターまでの間は、プレーのインターバルとハーフタイムのときのみ交代することができる。

・第4クォーターと延長時限では、次のときにどちらのチームもプレーヤーを交代させることができる。

・タイムアウトがあったとき

・審判が笛を吹いてゲームクロックが止まったとき

・ファウルの後、審判がテーブルオフィシャルに伝達を終えたとき

・最後のフリースローが成功したとき

4) タイムアウト

- ・各クォーターに1回ずつ、45秒間のタイムアウトをとることができる。
- ・延長を行う場合には、各延長時限に両チーム1回ずつのタイムアウトが認められる。
- ※本大会は熱中症対策の観点からメディカルタイムアウトを採用する。但し、当日の気温、湿度等により、運用しない場合もある

5) 24秒ルール(ショットクロック)

- ・ボールを保持するオフェンスチームは**24秒**以内にシュートを打たなくてはならない。
- ・ボールがリングに触れたあと、それまでボールをコントロールしていたチームが引き続きボールをコントロールしたとき、ショットクロックを**14秒**にリセットする。(14秒リセット採用)

6) ユニフォーム

- ・「JBAユニフォーム規則」に準ずる。(競技規則:チーム/ユニフォーム /身につけるもの参照)
- \* ユニフォームが不足の場合、類似した物の使用について相手チームの了承を得て、TO・審判へ報告することで出場可能とする。(横須賀連盟独自ルール)

7) 人数

- ・全試合20人まで登録できる。
- ・ベンチスタッフも、全試合4人までベンチ入りできる。

8) その他

- ・マンツーマンディフェンスの基準規則に則って行う。  
(日本バスケットボール協会 HP 参照)  
[http://www.japanbasketball.jp/players\\_development](http://www.japanbasketball.jp/players_development)
- ・特別競技ルールとして3ポイントシュートを導入する。  
【2026バスケットボール競技規則 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点  
参考資料「ミニバスケットボール競技規則外運用細則(2)3ポイントラインの運用」】に則り行う  
[https://www.japanbasketball.jp/files/referee/rule/2026rule\\_MiniBasketball.pdf](https://www.japanbasketball.jp/files/referee/rule/2026rule_MiniBasketball.pdf) (294ページ)
- ・マンツーマンコミッショナー(MC)は決勝トーナメントにおいて配置する。

## 8. 大会参加資格

### 1) チーム

①参加チームは、横須賀ミニバスケットボール連盟(公益財団法人日本バスケットボール協会(以下、「JBA」という)および一般社団法人神奈川県バスケットボール協会)にチーム加盟をする。

\* 本連盟の行事を最優先する。

\* 一般社団法人神奈川県バスケットボール協会 U12 部会運営細則に準ずる。

### ②大会エントリー

事前配布された第32回有馬カップ参加確認

<https://forms.gle/srir1gKTWBiQe8VEA>

各種調査資料として第32回有馬カップ調査(会場使用可能日及び学校行事)

<https://forms.gle/UYsszd3AToyJv6HJ6>

レギュラーエントリー: チーム登録人数が8人以上のチーム

オープンエントリー: チーム登録が8人未満のチーム(8人以上だが、レギュラーエントリーを希望しないチーム含む)

### 2) 選手

・選手の個人登録は、横須賀ミニバスケットボール連盟に登録していることが必須であり、公益財団法人日本バスケットボール協会:JBA への登録手続きを完了させること。

\*新規の登録選手は上記の手続き完了次第参加可能とする。

\*選手の移籍登録は7月末日迄に登録完了していること(JBA登録)。

### 3) 指導者

大会エントリーに必要なコーチライセンス(JBA 公認コーチ)E級以上取得の指導者が必ずベンチ入りすること。

\* ベンチで指揮を執る指導者は、コーチライセンス(JBA 公認コーチ)E級以上取得者とする。

\* 試合中は、登録証を必ず携帯すること。

\* 大会割り当てについて公認コーチE級ライセンス以上取得の指導者は、帯同マンツーマンコミッショナーとして活動する。

### 4) 帯同審判

大会参加チームは、必ず審判ライセンス(JBA 公認)E級以上の取得者が登録されていること。

また、大会中の割り当てについて帯同審判員として活動する。

## 【セカンドユニフォーム着用について】

### ①着用可期間

・有馬カップ大会は「セカンドユニフォーム」の着用可とします。

### ②着用時のルール

・JBA 公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用。

・「セカンドユニフォーム」着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとする。シャツはパンツの中に入れなければならない。

・ソックスおよびシューズは黒色とする。コンプレッションスリーブ(タイツ)の着用は認めるが、黒色に限る。

・審判クルーで同じ「セカンドユニフォーム」を着用する必要はありません。

(横須賀ミニ連盟独自ルール)

## 9. 試合方法

- 1)男女共にブロック編成で予選リーグを行う。(オープンエントリーチームの勝ち上がりは無しとする。)
  - 2)各ブロック上位チームにより決勝トーナメントを行う。
  - 3)男女共に、フリー抽選とする。
- 今大会の上位チームは、次大会のシード及び横須賀カップ出場チームの推薦を受ける権利を得られる。

\*上記 1)~3) については参加チーム数により、ブロック数、勝ち上がりチーム数を決定。

## 10. 大会実施可否

- 以下の状況になった時、大会中止を検討する。
- 1)不測の事態が発生した場合

## 11. 大会参加費

レギュラーチーム	10,000 円
オープンチーム	8,000 円

5月30日代表者会議時に徴収

## 12. リーグ戦について (予選時に適用)

- 1) リーグ戦における順位決定は 2026 競技規則別添資料 D を適用する。(勝ち点方式)  
<https://www.japanbasketball.jp/files/referee/rule/2026rule.pdf> (101~104 ページ)
  - 2) 勝ったチームは勝ち点 2、負けたチームは勝ち点 1 が与えられる。
  - 3) 学校行事、閉鎖等における棄権またはエントリー(出場)人数不足における試合不成立(敗戦)の試合については、「20-0」の結果とし勝敗の勝ち点は同様に与える。(勝ち2点、負け1点)
  - 4) 正当な理由の場合の棄権(不戦敗)についても勝ち点は同様に与える。(勝ち2点、負け1点)
  - 5) 正当な理由なく棄権、試合放棄の場合は没収とする。該当チームの対戦成績は全て無効となる。
  - 6) 両チームエントリー(出場)人数不足の場合は「試合不成立」としスコアは未記入、星取表への記載は【-】とする。棄権でない場合は両チーム勝ち点1を与える。
- \* 棄権、放棄、没収の扱いについては連盟の判断とする。

## 13. オープンエントリーについて

- ・大会参加申し込み時に希望したチーム。
- ・決勝トーナメントへの勝ち上がりはなしとする。

### 1) チーム構成

- ①登録選手が5人以上8人未満のチームは原則として単独チームで参加する。
- ②登録選手が5人未満のチームは、単独チームで参加できない為合同チームで参加ができる。
- ③その他、条件を満たせないチームは、競技運営グループに申し出て、競技運営グループと検討調整をする。

### 2) 試合方法

- ①大会途中で登録選手が8人以上になっても、大会終了まで参加方法は変更することはできない。
- ②合同チームで参加した場合、大会途中での相手チームの変更はできない。
- ③大会ルールに準じて行う。競技時間については、両チーム相談の上5分もしくは6分ゲームを選択できる。
- ④帯同審判・TOは、通常参加チームと同じように割り当てます。

#### 14. 表彰

男女共、4位まで表彰する。

#### 15. その他

- ・「**チーム表示**」を持参する(各チームで試合前に得点版への貼り付け、取り外しを行ってください)。
- ・競技場内での選手のユニフォームの着替えは禁止です。
- ・会場の使用に留意し、火気、清潔、整頓に注意して下さい。
- ・ベンチ及び応援席では、うちわ等を叩いて応援することはしないで下さい。
- ・市の体育館において、“競技場内でのスリッパ使用は禁止”となっておりますので、競技場内で応援をする場合は、各自、必ず室内履きをご準備下さい。なお、室内履きの基準については、各体育館へお問い合わせください。
- ・競技中に発生した傷害については主催者で可能な範囲の応急処置を行い必要に応じて医療機関の手配をする。ただし、医療機関手配以降について主催者はその責任を負わないため、当日は各自、被保険者資格が確認できるものを持参すること。また体調不良による嘔吐等の対応は各チームにて行う。(清掃備品の用意)
- ・選手は保護者の同意を得て参加すること。コーチはチームの指導監督にあたるが選手の保護者が同伴することが望ましい。
- ・参加者は全員スポーツ傷害保険に加入しておくこと。

#### 16. トーナメント表

別紙参照

#### 17. 問い合わせ

